



ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん 日本人と外国人が、なかよ 仲良く助け合っ
たの せいかつ 楽しく生活していくことを願って、ねが 活動
をつづ 続けています。

くろするろ〜ど

2020/7・8月号 第251号

かいほうし
会報誌

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★



★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

〜サロン月間カレンダー7月〜

「実行委員会の新委員が決まりました」

6月10日の実行委員会において、日本語学習会を7月1日(水)から再開することに決まりました。すでにご案内している対応策に沿って、各学習会を進めていきます。詳しいことは、サロン事務局で聞いてください。

6月10日の実行委員会において、今年度のサロン実行委員会の新体制が以下のように決まりました。

■日本語学習会

★7月1日(水) 午後2時より授業を始めます

★学習期間：7月は1日(水)～17日(金)まで
月(午前・午後)・水(午後)・金(午後・夜)

★サロンの夏休み：
7月20日(月)から 9月1日(火)まで

★夏休み中の学習：
8月14日(金)～31日(月)
月・水・金 (10時～4時)

*以上すべての学習時間は1時間です

★新学期：9月2日(水)より始まります

(注；社会状況を見て、以上の日程はすべて変更の可能性ががあります。)

■文化交流活動とその他の企画活動は、しばらくの間、お休みします。

【役員】

会長	和田泰弘 (新任)
副会長	堤林初音
同上	島田ふみえ
同上	末田圭治
会計	井原博美
監事	中村万里子・伊野昌子

【日本語学習部会】

月曜午前	部長	平松進
	副部長	桑島宗利
	同上	小沢智子
月曜午後	部長	萱生由美子
	副部長	佐藤英子
	同上	三好京子 (新任)
水曜午後	部長	島田ふみえ
	副部長	末田圭治
	同上	長谷川愛子
金曜午後	部長	大峽なを子
	副部長	小林義弘 (新任)
	同上	吉江美幸 (新任)
	同上	伊藤亮子 (新任)
	同上	笠間豊子 (新任)
	同上	菊池加代子 (新任)

世界の文化

「海外に暮らす学習者からの声」

金曜日 部会長 若狭 裕
副部会長 植田園子 (新任)
同上 斎藤久子
同上 中野寛子 (新任)

【ボランティア研修部会】

部会長 大島洋子
副部会長 小杉英子

【企画部会】

部会長 濱口 晃
副部会長 坂本文雄 (新任)
同上 岡 智子 (新任)
同上 高部めぐみ (新任)

【文化交流部会】

部会長 里村 恵
副部会長 有馬圭子
同上 山口ヴァレリー

【生活情報支援部会】

部会長 野川豊子
副部会長 橋田 寛

【会報部会】

部会長 堤 林初音
副部会長 和田泰弘

(敬称略)

(注) 会計の可児晴樹さんは6月をもって退任されました。



前号では、コロナ禍の日本に暮らす学習者の声を特集しましたが、今号では、海外に暮らす学習者から届いた声をご紹介します。

前号で、中国の于蕾さんがコロナ禍で帰国できない状況をお伝えしましたが、5月28日に日本を出发、その後、現地で2週間の隔離期間を終え、無事故郷の大連に着き家族と会うことができましたとのメールが届きました。その内容は次号で紹介する予定です。

「イタリアからこんにちは」

アントネッラ セニセ (イタリア)

みなさんこんにちは。お久しぶりです。イタリアへ帰ってからもう2年です。時間が経つのが早いですね。最近、日本語をあまり使わないのですが、忘れないようにがんばります。



2020年は順調に始まり、ローマの近くラヌーヴィオという街に引っ越し、忙しくても生活はスムーズに進んで幸せでした。パンデミックの可能性があるので、絶対考えてなかったです。

残念ながら新型コロナウイルス感染症のせいで、イタリア全土は3月10日にロックダウンがあったのです。

その時は家の中にいるより仕方がない状態でした。毎日ちゃんと掃除をして、料理を作って、パパとママと電話で話をしていました。夫はスマートフォンで家から働いていました。

私は2週間に1回マスクと手袋をしてスーパーへ行きましたが、スーパーの前には人の列がすごく長く、ストレスがどんどんたまって、ちょっとつまらない流れでした。

でも、気が滅入った日々の中、意外なことが起こりました。「Motacilla alba、タイリクハクセキレイ」という鳥2羽が私の家のバルコニーに鳥の巣を一生懸命作って、卵6個を産みました。2週間経って、すごくかわいいヒナが6羽生まれました。

すぐに大きくなってロックダウンが終わってから飛びたちました。さすが自然は素晴らしいです。



タイリクハクセキレイの親鳥



食べ物をねだるひなたち

「韓国語を教える勉強しています」

チェ ミヨン かんこく
崔 美英 (韓国)

皆さん、長くご無沙汰してすみません。お元気で
すか？実は今年夏休みのころまた府中に行くつもり
でしたが、残念ながらコロナで行けなくなりそう
です。先生、皆様、会いたいです。

韓国はコロナが1月からはやり生活が変わりました

韓国の学校は日本とは違い、3月から始まります。
でもコロナで学生たちは家で2ヶ月くらいオンライ
ン授業を受けました。現在、やっと学校で勉強す
るようになりましたが、またコロナ感染者が発生し
たら、すぐ学校を閉めます。恐ろしいです。

今は最初よりだいぶ落ち着きました

1月から2月までは外に出かけると車とか人が
少なくて町が静かでした。公共施設(図書館、
敬老堂、幼稚園、特に高齢者と子供向けの施設など)
はコロナで皆、閉鎖されました。でも、5月中旬か
ら図書館では、本を借りたり返却するだけやってい
ます。本を読んだり勉強するのはできないんです。

家を出るときは習慣的にマスクをして出かけます

お店も銀行も郵便局もマスクをしなければ入れま
せん。最近バスとか地下鉄も厳しくなり、必ずマ
スクをするようになっていました。マスクをするのが
生活化しました。最初、マスクは品切れでたいへん
でした。マスクを買うために並んだこともありまし
た。思いもよらないコロナで店を閉めることが多く
なり、仕事を無くした人も多くなりました。経済が
悪くなって皆の生活も厳しくなりました。

外国人に韓国語を教える勉強をしています

今、私は仕事しながら、日本の先生のように外国
人に教える韓国語を勉強しております。昨年韓国に
帰って、9月から始めて、1年くらいはかかるよう
です。試験とかレポートとか実習などいろんなこと
をやらないといけません。辛いこともありましたが
でも、日本にいるとき私にいろんなことを教えてく
ださったことを思い出して頑張っています。

いつかまた日本へ、サロンへ、行きたいです

日本へ行きたい気持ちは一杯です。行けないのが
悲しいです。いつかコロナがおさまったころ、サロ
ンにお伺いします。その日まで、皆さまお元気でい
らっしゃってください。

「勝利します！ 皆さんと共に！」

ヘスコヴァー ガビカ (スロバキア)

ちょうどコロナウイルスが広めて始まったとたん、国には総理大臣の選挙が行われて、新しい政府が樹立されました。

新しい首相は国民に心配して、3月中旬から隔離を指定してしまいました。あの時まで、ヨーロッパのあっちこっちパスポートなしで自由に動けられました。でも突然境界が閉じ込められて、まるで三十年前のコミュニズムと同じようになってきたに違いないかと思われた人もいました。この三十年間みんなが自由に動けることになれましたから。

けれど、思わず人々は外へ出かけなくなるようになって、お互いに長距離を守りました。親戚や家族とまったく会えなくて、人と人と会うのは怖がられそうでした。

日本だと隔離は自粛されたらしいですが、国には命令されました。ふと自由の意味は制限されました。それを批判した人もいましたが、私はそれはいいじゃないかと思いました。

もちろん、経済的や、精神的で苦勞した人もいたと思います。ですけれども、私たちの祖先と同じように戦争で戦うより、うちのんびりするのほうが楽じゃないかと思いました。

それに、何もせずに、人々を自由に動かせる国々もありましたね。イギリスとか、アメリカとか。今は、感染者が一番多い国ですよ。スロバキアには今までコロナウイルスで亡くなった人は二十数人しかいません。ウイルスが移された人々もだいたい少ないです。今週は一日に発生する感染患者が一人もいませんでした。それは政治家がパーッと行動した結果じゃないかと思っています。

もちろん、最初からおびえていた人が多かったです。中止された会社や工場も多かったです。でもどれぐらい経済に影響を受けたか、将来の話ですね。その一方で、国民たちはよく休んで、元気そうになってきました。今から経営や貿易などがだんだん動いていきます。

私の家族には隔離があまり影響がありませんで

した。なぜかという、家族が働いている会社は中止されませんでしたから。私だけ教師なので、3月中旬から学校へ通いは終わりました。でも、隔離が始まる前に普通の授業と同じ、オンラインの通話で授業をやっています。そのおかげで、毎日うちにいますが、働いて給料をもらいます。私も最初から怖かったけど、やっぱり周りの人を危険にせず、うちののんびりするの、それでいいじゃないかと思いました。毎日暇な時が多いから、今までぐずぐずしたことをやっているし、趣味もやっているし、生徒たちと一緒に授業中話せるし、楽しい時間を過ごしたいような気持ちを込めて、毎日隔離の生活を送っていました。それに、村に住んでいるおかげで、毎日庭へ出かけられました。

今週から隔離がだんだん緩められていって、工場や店など少しずつ開始されていきます。2か月以上前の隔離が命令されなかったら、今の感染者が多くて、経営ももっと被害を受けていたんじゃないかと思っています。

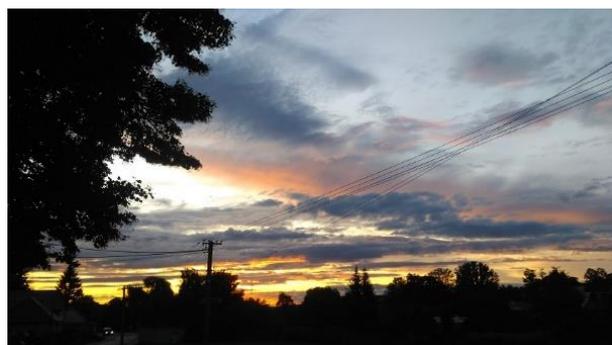
今からどうなるか誰にもわからないですが、一番大事なのは心の健康だと思っています。冷静で考えて、頭を使って精神的な健康を持っている人は何でもできるじゃないかと思っています。

それで、今まで読んでくれて、ありがとうございます！思わず長い文章を書いてしまいましたね。もうそろそろ授業が始まります。準備しておかないといけない。

また連絡します。

府中の教師さんも、身体、気を付けてください
ね！

スロバキアの雅美花より
※2020/5/21のメールより



まどみ見える景色

投稿 「踏み出した私の第一歩」

～二年間にわたるサロンでの学習の振り返り～

ルー アン ちゅうごく
蘆 昂 (中国)

3月末までで、府中国際交流サロンでの二年間の学習に終止符を打ちました。最初の月曜午後部会から、最後の金曜午後部会と夜部会まで、二年間を振り返り、たくさんの方々にご指導を頂き、お世話になりました。感謝してもしきれません。

2017年来日しましたが、その時学校以外に日本の方々との交流はあまりなかったのです。日本に來た以上、日本人にもっと触れないと、日本人の考え方ももっと知らない、現地にもっと溶け込まないと、と思うが、どうしたらいいか分からなくて悩んでいました。縁があったのか、ネットで府中国際交流サロンに辿り着き、サロンの学習会に参加させていただきました。

初めての学習の日から、サロンにご参加いただいている指導者の方々には皆親切に接して下さったのです。午後部会の高柳さん、大峽さんと鷹見さんに、夜部会の赤木さんと若狭さんにお世話になり、皆さんのご出身、ご趣味は違いますので、指導者によって習ってきたことも違い、とても楽しかったのです。

高柳さんは私と同じ大学の教育学部のOGで大先輩。交流して共同話題が増え、時事を話し合った上で作文を書いて添削していただいております。大峽さんはご自分のクラフト作品が展覧会に出展できるほどお得意で、料理、手工芸についていろいろ気楽に話し合うことに。鷹見さんも蘊蓄で特に読書好きで、小説を持って行って読みながら文法や文章の流れを質問させていただいております。一番長くお世話になったのは夜部会の若狭さんです。若狭さんはすごく親切で、たくさんの方に行ったことがあるか、人生経験も豊富。日本のことをもっと知りたいので、興味があるニュースを要約し、学習会の時に要約したものに基づいてニュースを口頭で再現させ、感想を話し合うという形に。こうい

う長文再現の練習をしたり、若狭さんの世界各地のご見聞を聞いたり、また話したりして、日本語のリスニングと会話、特に会話がかなりうまくなりました。このようなやり取りの中、若狭さんとは指導者と学習者の関係だけではなく、年が離れた友人のようになったのです。なお、直接に教わったことがないが、里村さん、斎藤さん、東井さん、宮越さんと仲良くさせていただき、交流を深めました。

学習会以外、サロンの行事も何回参加させていただきました。河川敷で行ったバーベキューでベトナム出身の方々とは知り合い、話が盛り上がっていました。奥多摩の木材工場見学の旅で様々な木の種類を知りようになり、大自然を満喫しました。スピーチ大会にも出させていただきました、自分の日本に関する思考を皆さんにシェアしました。一番印象深いのは六小への訪問です。子供たちと一緒に中国伝統の謎なぞを解いたり、給食を食べたりして、楽しくて仕方なかったです。これらの思い出をしっかりと心にしまっておいて、大切にしたいと思います。

私はこれから日本と中国文化関連の仕事をする。府中国際サロンの交流活動に恵まれた身として、この二年間の経験はいかに役に立つか常に実感しています。それに、この交流活動の中に、我々外国人は何を求めべきかということも再確認しました。それは、ただの日本語の学習だけではなく、お互いに知り合うこと、理解し合うことによって、最終的に日本社会に溶け込むことだと思います。サロンの指導者の方々のご厚意を頂き、お陰様で私は今の日本の生活にだいぶ慣れてきましたが、あくまでも第一歩に過ぎず、修行はまだまだ終わっていません。これから挑戦はたくさんあるに違いないが、今まで習ってきたことを糧にし、挑戦に立ち向かい、奮って前に進みたいと思います。

二年間、ありがとうございました！





わたし
私のふるさと ~23~

しぜんゆた しなの くに
「自然豊かな信濃の国」

きんようよる あずまい かつみ
金曜夜ボランティア 東井 克己

わたし こきょう ながのけん ながのし わたしじしん こうこう
私の故郷は長野県の長野市です。私自身は高校を卒業して離れてしまいましたが、今でも年に数回帰省しています。

わたし こども ころ どうきょう でんしゃ じかんにじょう
私が子供の頃は東京から電車で3時間以上かかり、かなり遠い場所でした。変わったのは1998年の長野冬季オリンピック。この頃に新幹線と高速道路ができ、急に近くなりました。オリンピックの関連施設は今でも残っていて、当時の熱気を感じることができます。

ながのし しゅうい やま かこ ぼんち こども ころ
長野市は周囲を山に囲まれた盆地で、子供の頃の遠足といえば学校から歩いて山に行く、というのがお決まりでした。全国の子供たちの遠足も同じだと思っていたのですが、他の地方出身の方に聞くとどうやら違うみたいです。

ながのし わかし しなの よ呼ばれていました。「信濃の国」という歌があって、小学校で必ず習います。他の県でもこういう曲があると思っていたのですが、これも違うようです。

しぜん ほうふな ちでもあり、それぞれの季節に楽しみがあります。また、歴史好きの方には「川中島古戦場」が有名です。周辺には松代城や妻女山もあり、当時の情景が浮かぶことでしょう。

そんな長野市に是非一度お訪ねください。



ながのし はちまんぼるしせきこうえん しんげん ひだり けんしん みぎ
長野市・八幡原史跡公園にある信玄(左)と謙信(右)

いっきうちぞう いんよう
一騎討像 (ウィキペディアより引用)

にほんご

日本語おちほひろい

~62~

こうよう
「『ん』の効用」

きんようよる わだ やすひろ
金曜夜ボランティア 和田 泰弘

こくごじてん なか みだし 語があつとうてき すく
国語辞典の中では見出し語が圧倒的に少なく、しり取り遊びでは使用がご法度と、兎角肩身の狭い「ん」ですが、薬品の世界では引っ張りだこののです。「アリナミン」「キャベジン」「パブロン」「パンシロン」等々、見渡すと「ン」が使われている商品は枚挙にいとまがありません。

「ン」を多用する理由は、人間にとって大切な栄養素の「ビタミン」「亜鉛」などから、「ン」という響きが栄養と効き目の保証を連想させてくれること、もう一つは、「ん」の響きの心地よさというところでしょうか。例えば、カ行やラ行と結びつくと「カン」「キン」「コン」、「ラン」「リン」「ロン」と、軽やかな音が聞こえてきそうです。

この「ン」の響きの良さに注目して、映画のタイトルに「ン」を多用した洋画配給会社がありました。『エレファントマン(原題・Elephant Man)』『ブッシュマン(原題・The Gods Must Be Crazy)』『ランボー(原題・First Blood)』などを大ヒットさせたその会社の宣伝部長だったMさんは、後年別な映画会社で私と一緒に仕事をする機会があり、「タイトル命名の秘訣の一つは『ン』をつけること」と話してくれたことがあります。その理由は、「薬に『ン』が多いのにヒントを得た」と手の内をあかしてくれたのです。そのすべてがヒットしたわけではありませんが、Mさんにとって「ン」は験担ぎだったのかも知れません。

オノマトペや程度を表す副詞では、「トントン」「ワンワン」「深々(と夜が更ける)」「段々(元気になる)」「延々(と会議が長引く)」「カンカン(に怒る)」「ぐんぐん(成長する)」等々、「ん(ン)」が俄然と存在感を示しています。単体では意味をなさず、自立語に付いてはじめて役割が生じる助詞に似て、「ん」も黒衣のような存在として、味わいのある文を作るのには欠かせないスパイスなのです。

ひろ ば みんなの広場

「新型コロナウイルスの情報 第4弾」

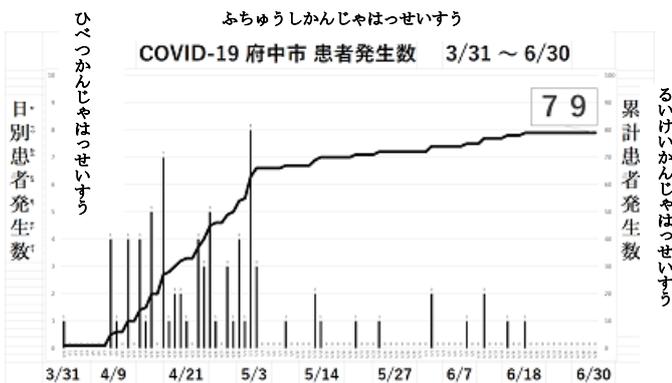
外国人のための新型コロナウイルスに関する情報を紹介します。

◎ 10万円(特別定額給付金)をもらうための情報

申請書は、府中市の全世帯への郵送が終わりました。まだ、届いていない人は、特別定額給付金コールセンター(042-335-4272/平日午前8時半～午後5時)へ問い合わせてください。

申請書の提出は、8月31日(月)までです。

◎ 府中市の感染者数の変化をグラフで紹介



◎ 接触確認アプリの紹介

感染した人の近くにいた人に連絡するアプリ「COCOA」が利用できます。以下のニュース(やさしい日本語・英語)で紹介されています。

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/ja/information/202003300600/>

詳しい情報は、以下ですが、4言語(English・簡体・繁体・韓国語)に切り替えることができます。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

(編集部)

「Dream comes true ~念願の店が!」

ベトナムのソルフードと言えはフォー。地域によって各種のフォーがありますが、やはり代表格はフォー・ガー(鶏のスープ仕立て)とフォー・ボー(牛骨のスープ仕立て)ですね。この二種類のフォーが味わえるお店を取り仕切るのは当サロンのベトナム人学習者タイ ティ ダン タムさん。

毎年開催される「サロンの集い」でふるまわれる各国料理でも彼女作のベトナムの味、揚げ春巻きや生春巻きは大人気。日本語を学び日本文化に触れ多くの日本人の友人もでき、より親近感を深めた日本にご自分の故郷の料理を広めたいと思いつけて来た彼女はついに6月5日にお店を開き、正にドリームカムトゥルーと言えますね。

すべてに努力を惜しまないタムさんは日本にしっかりと足跡を残し日越の架け橋となってくれます。(編集部)

★店舗情報:

<https://www.fuchu-doc.co.jp/shop/vietnam-pho>



『やさしい防災ガイド』が完成しました

サロンは毎年、東京外大と市と手を組み、年ごとにテーマを立てて外国人が日々生活するために役立つ情報を提供してきました。今回は「防災」をテーマに、地震と水害に焦点を絞っていろいろと調査、意見交換をしました。その成果を、サロンのボランティアと東京外国語大言語文化学部コミュニティ通訳研究ゼミ生、そして府中市が、『外国人のためのやさしい防災ガイド』という冊子にまとめ、このたび完成しました。冊子はサロンにあります。学習者の方々はぜひお持ちになって家に置き、災害に備えてください。(編集部)



『私のつぶやき』原稿募集!

新型コロナウイルス感染の影響で、今年の3月以降、生活のスタイルがこれまでとは異なってしまったという話を多々、耳にします。『くろすろ〜ど』では、コロナ禍に暮らす学習者の声を取り上げてきましたが、9月号では、みなさまの、これまでの日常とは違ってしまった身近な出来事の特集紹介する予定です。是非、声をお聞かせください。文字数は150字以内でまとめてください。

原稿は、ワードで下記まで、直筆原稿の場合は、サロン事務局へお送りください。締め切りは、8月17日(月)です。原稿、お待ちしております。

★宛先：mail@fuchukokusai.gr.jp

(編集部)

～編集後記～

今月は学習者さんの声が海外から届きました。遠い国で読んでくださるかたがいてうれしいです。

編集テレワーク中に、『くろすろ〜ど』の原語crossroadsの話になりました。道が2本あるのもともとうしろに「s」をつけて使うことが多いめずらしい言葉です。I'm at a crossroads. と言えど大切なことを決める分かれ道をあらわします。

私たちの『くろすろ〜ど』はそこまで真剣に立ち止まる場所ではありません。でも、離れている人からもよく見えるわかりやすい交差点として、みなさんの声がここにひびき合うように、これからも工夫していきたいです。(岩城)



【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘
会報部会：堤林・和田・岩城・末田・里村

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp
サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>